

製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	株式会社 ハイボット		代表者名	CEO ミケレ・グアラニエリ			
			窓口担当	CEO ミケレ・グアラニエリ			
事業内容	最先端のロボティクスの製造販売		URL	https://www.hibot.co.jp/			
主要製品	インフラ、化学プラント、発電所、航空機点検用ロボット開発						
住所	東京都品川区北品川 5-9-15						
電話/FAX 番号	03-5791-7526		E-mail	info@hibot.co.jp			
資本金(百万円)	95 百万円	設立年月	2004 年 4 月	売上(百万)	非公開	従業員数	28 名

2. PR事項

『 極限環境における ロボット技術の開発に特化 』

(1) 事業内容:

- ・AI を搭載した最先端の遠隔操作ロボットを開発し、インフラ点検作業の無人化・自動化を実現。
- ・インフラ点検データの保存・解析プラットフォームを提供し、点検作業の効率化をサポート。
- ・ロボットを活用したインフラ点検のトータルビジネスサービス”RaaS(Robot as a Service)”を展開。
RaaS: ロボットのレンタルやメンテナンス、点検データの取得から点検報告書の作成まで
インフラ点検作業の川上から川下までサポートを行います。

(2) ハイボットが開発するスマートツール: <https://www.hibot.co.jp/ja/products>



図1 自重補償機能搭載多関節アームロボット

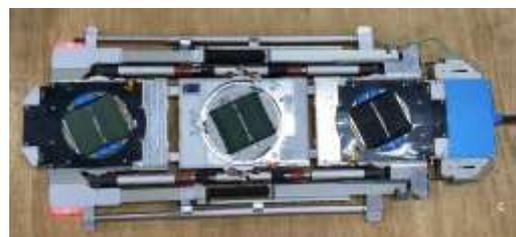


図2 発電機検査ロボット

(3) 強みと特長:

- ・広瀬名誉教授の SMS(スーパーメカシステム創造開発)センター時代から多数のロボット機構の開発経験を持つ。
- ・福島第一原子力発電所の廃炉作業現場や、世界大手の化学メーカーのプラントなど、国内外問わず多数のロボット稼働実績がある。
- ・ハードウェアとソフトウェアの両方を自社開発しており、トータルソリューションの提供が可能。
- ・大手化学プラント、航空機メーカー、石油会社など、国内外問わず大手企業と取引実績有り。

(4) 今後の連携に提案:

- ・各種のロボット機構の採用に向けて開発連携
- ・機構開発力を有するものづくり企業との連携
- ・AI、VR、5G など、最先端テクノロジーと各種ロボットのプラグイン連携

3. 特記事項 (期待される応用分野等)

- ・東工大発ベンチャー第 21 号: 東工大広瀬茂男名誉教授の研究室から生まれたベンチャー。
- ・特許取得: 多数あり。